

保幼小中一貫教育だより

子の背中追いかけて育つ親心

令和7年5月22日発行

「保育参観・保護者会総会」(弥栄こども園)

5月14日(水)、弥栄こども園では「保育参観(0歳児～5歳児)」と「保護者会総会」が行われました。終始笑顔で我が子や孫の様子を熱心に参観するご家族の姿が印象的でした。

5歳児



5歳児



4歳児



3歳児



2歳児



保護者会総会



「3年生修学旅行～楽学両道の旅」(弥栄中学校)

弥栄中学校では、4月21日(月)から2泊3日で3年生31名が修学旅行を行いました。方面は横浜・東京方面。主目的は「一人ひとりの自覚的な行動や体験的な取組を通して、自ら考え主体的に行動する態度を身に付けると同時に、互いを理解し合い、協力し合うことで、全校の先頭に立てる集団作りを行う。」

またこの修学旅行の探究テーマは「自分の“未来の姿”を見つける旅」。この取組には「生徒が主体的に考えて行動することで自分の将来を思い描きながら自分の可能性に気付いてほしい。」という願いが込められています。

横浜マリンタワー



横浜レンガ



東京大学



東京DL



国会議事堂



東京タワー



新幹線



【3 年生生徒感想（抜粋）】

- この修学旅行で多くの力が身に付いたと感じました。特に時間を意識する力、周りを見る力、自分たちで考えて行動する力をこれからの学校生活や行事に生かしていきたいです。この修学旅行は大成功だったけど、大成功だけで終わらせず、様々なことに全員が積極的に参加できるクラスで行事や受験で支えながら乗り越えられるようになりたいです。
- 学習のこと、これから生きていく上で必要な力など、学校では学ぶことのできないことを多く身に付けることができた修学旅行だったと思います。班別行動では自分たちの立てた計画に沿って時間を意識しながら行動すること、全く知らない場所へ自分たちで地図を見て、どこに行けばいいか考えること、電車の乗り方やお金の使い方、文化など幅広い分野で多くのことを学びました。不安や責任を持ちながらの行動で、すごく大変なこともあったけど、すごく楽しみながらいろいろなところを見たり、体験したりすることが出来て良かったです。

「野間川にアユの稚魚を放流」（弥栄こども園）

5 月 15 日（木）弥栄こども園の 5 歳児（33 名）が野間川にアユの稚魚を放流しました。この取組は野間漁業協同組合と弥栄こども園が連携して実施したものです。

午前 10 時頃、新中津橋のたもとに集合した園児のもとに漁協からアユの稚魚が届くと、園児たちはバケツに稚魚を入れてもらい、順番に川上に向けて放流しました。

今年は野間川の水量が例年よりもかなり少ないとのことでしたが、園児が放流したアユの稚魚は上流に向かって元気に泳いでいきました。

またこの取組では多数のボランティアの皆様にもお世話になりました。ありがとうございました。



藤原さんから説明を聞く園児



アユの稚魚



稚魚の放流



「育ちと学びをつなぐ架け橋パスポート事業」（弥栄学園）

5 月 19 日（月）、弥栄こども園 5 歳児と弥栄小 1 年生児童が見守る中、「てんとうむし畑梅本農場」の皆様にお世話になり、弥栄こども園と弥栄小学校共同の大きな畑が出来上がりました。大きな機械を使っての畑作り。子どもたちは興味津々の面持ちでじっと見つめていました。そして畑が出来上がった後、弥栄こども園 5 歳児から弥栄小 1 年生児童に「サツマイモの植え方を教えてほしい」との依頼があり、1 年生児童は快諾。早速、翌 20 日（水）、一緒に苗植えを行いました。



5/19（月）畑作り



5/20（火）植付けの共同作業と水やり

